

6 今後の展開

(1) まちづくり計画の展開方向

大塚上まちづくり計画には、数多くの取組メニューがあり、具体化に向けては、優先順位を検討するとともに、内容を掘り下げていく必要があります。

また、住民参加と協働を基本に、目標を持って段階的・持続的に取り組む必要があります。

こうした点を踏まえ、今後の展開に向けた取組方向や留意点を整理します。

■優先順位の検討と段階的・持続的な活動展開

- すぐ出来ること、すぐやること
- すぐ出来ない(難しい)が、やらねばならないこと
- 夢や期待の実現に向けて、長期的に取り組むこと など

■情報提供(情報の共有化)と住民の意見の把握・反映

■住民参加と協働(行政・住民・民間の連携)のまちづくりの推進:活動の輪を広げる

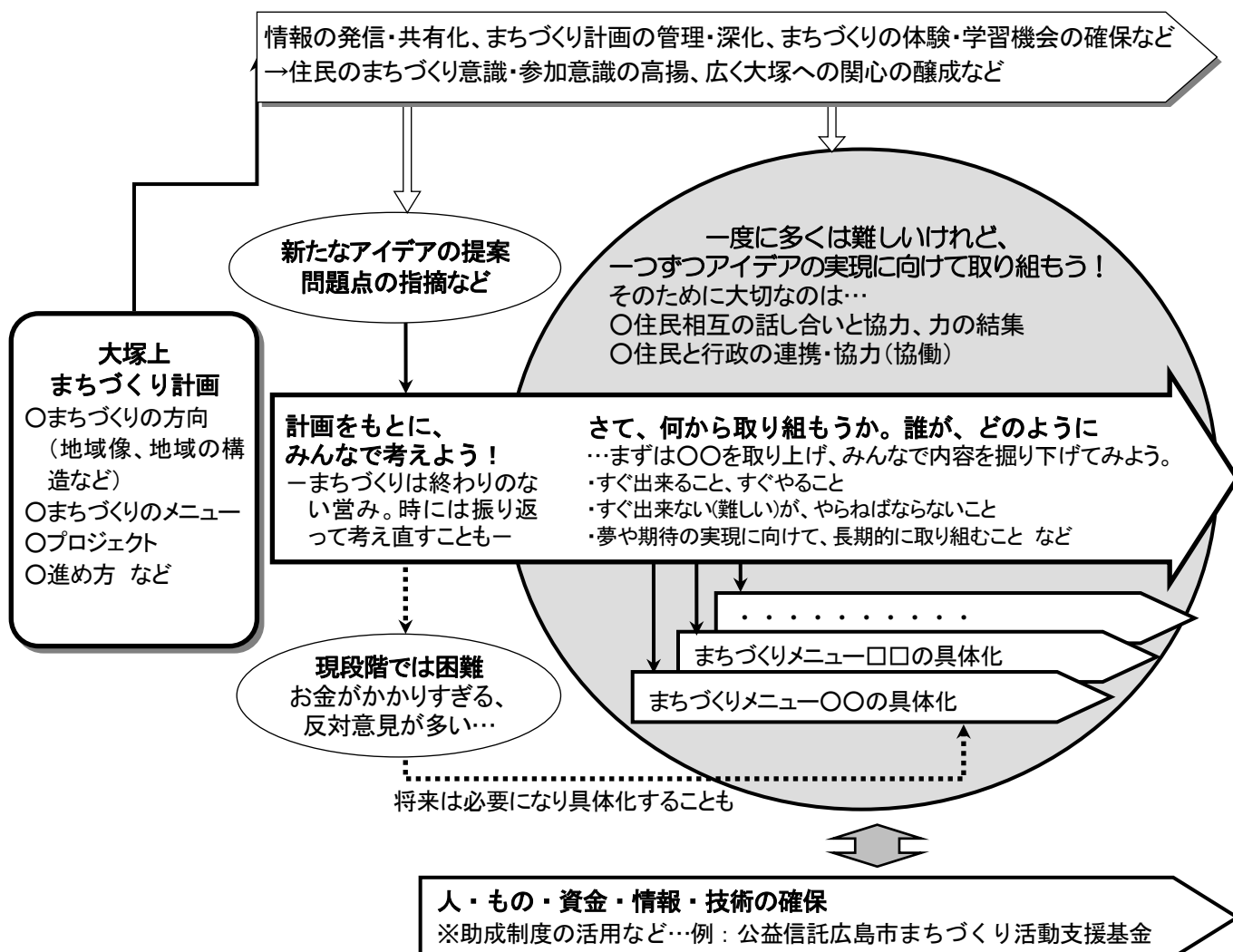
■大塚上まちづくり計画の管理・深化(進行管理、見直し、追加・修正、内容の掘り下げ・詳細な計画の作成)

■テーマに応じたプロジェクトチームの編成など推進体制づくり(役割分担と推進体制の強化)

■住民の相互交流やまちづくりの体験・学習機会の確保

■まちづくりの“応援団”づくり

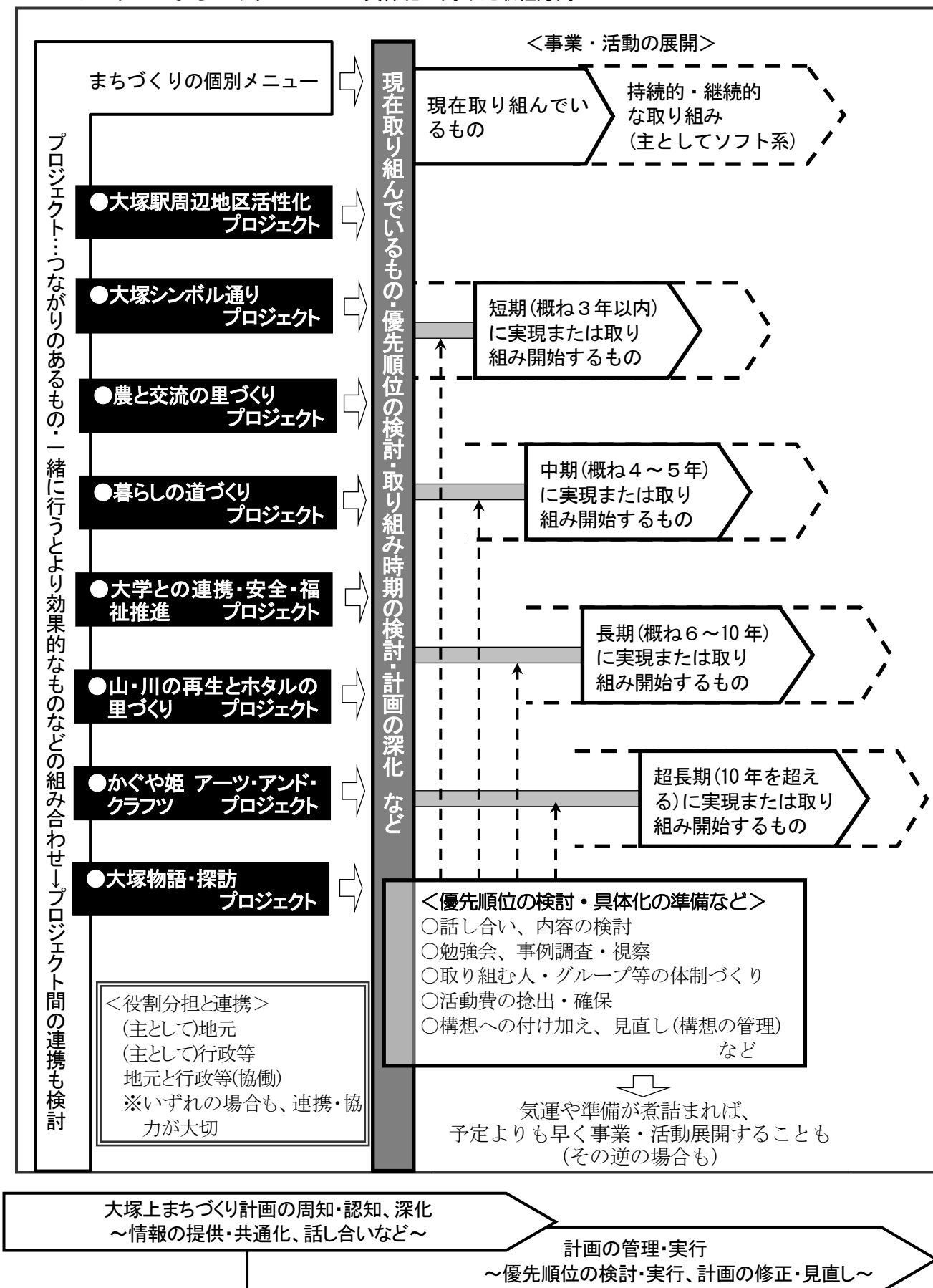
【まちづくりの展開イメージ】



(2) プログラムの検討(モデル)

優先順位（プログラム）について検討し、一步一步取り組むことが大切です。

■プロジェクト・まちづくりメニューの具体化に向けた取組方向



平成 22 年度(2010 年度)
広島市「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」推進費補助金
応募の手引(安佐南区版)

募集期間

平成 22 年(2010 年)6 月 1 日(火)~6 月 30 日(水)午後 5 時(必着)

安佐南区のキャッチフレーズ:心かよわせ みんなでつくる 緑豊かなふるさと・安佐南



趣旨

安佐南区役所では、個性豊かで魅力あるまちの実現に向け、住民のみなさんが自ら企画提案・実施するまちづくり活動を広く募集し、選ばれた活動に補助金を交付する新しい支援制度を創設しました。

この制度は、住民のみなさんが地域特性を生かした魅力あふれるまちの実現や地域の抱える身近な課題の解決に向け、まずは自分たちの手でやってみようという取組を区役所として支援していくものです。みなさんの創意工夫を凝らした、個性あふれる活動のご応募をお待ちしています。

申請受付、問い合わせ先

安佐南区役所区政振興課(まちづくり支援センター)

〒731-0193 広島市安佐南区古市一丁目 33 番 14 号 電話 (082) 831-4926
FAX (082) 877-2299、e-mail: am-kusei@city.hiroshima.jp

補助の対象となる団体

3人以上で構成され、かつ、当該団体の主たる構成員に地区内に居住している住民または当該地区内で勤務もしくは就学している住民が含まれる団体が応募できます。

補助の対象となる活動

第5次広島市基本計画の「安佐南区の計画」に掲げる「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」を具体化するために、上記の団体が行う活動が対象になります。

[活動例]

- 1 安全・安心に暮らせるまちづくり活動（犯罪のないまちづくり活動、交通安全運動の推進、高齢者・障害者に対する支援活動、安心して子育てのできるまちづくり活動、子どもの健全育成に向けた活動など）
- 2 快適に暮らせる美しいまちづくり活動（清掃活動や花づくりなどの美化活動、地球環境に配慮したまちづくり活動、水と緑を生かしたまちづくり活動、商店街等を核とした地域コミュニティの振興に関する活動など）
- 3 地域の魅力を高め、にぎわいを創出する活動（歴史・文化・観光資源を活用したまちづくり活動、農業や地場産業等を生かしたまちづくり活動、商店街のイベントと連携したふれあいの場づくりなど）

補助対象期間

補助金交付決定後～平成23年3月31日までに実施する活動。

（次年度以降も継続して実施する活動であっても、補助対象期間は平成23年3月31日までとなります。）

補助金額

活動経費の2分の1以内で、1回あたり50万円を限度に補助します。

※同一の活動に対しては、3年を限度に補助することができますが、次年度以降も、毎年度申請が必要となり、審査の結果採択されない場合もあります。

※市長が特に必要と認める場合は、活動経費の2分の1を超えて補助することがあります。

選考方法

学識経験者等で構成する委員会で補助対象活動を選考します。

補助対象経費

補助対象活動の実施に必要な交通費、消耗品費、原材料費、通信運搬費、委託費などの経費が対象となります。ただし、事務所経費、総会等会議開催費など団体の基礎的な運営に要する経費、人件費、飲食費は対象になりません。

「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」とは？

「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」は、第5次広島市基本計画（平成21年（2009年）10月策定）の各区の計画に新たに盛り込まれたもので、地域の身近な課題の解決や生活環境の充実を図るために、住民の皆さんが主体となって行う活動を区役所が支援するものです。

参考：沼田地区のまちづくりの方向

- ア 美しい景観づくり、環境に配慮した住民活動により、快適に暮らせるまちづくりを進める。
- イ 出会い、ふれあい、支え合いを大切に、楽しく安心して暮らせるまちづくりを進める。
- ウ 農村環境を生かし、土と農に親しむまちづくりを進める。
- エ 農地や里山、森林を生かした都市・農村交流を進め、戸山の活性化を図る。
- オ 地域と大学等の交流・連携を深め、文化の薫るまちづくりを進める。

※詳しくは安佐南区（広島市）のホームページに掲載してあります。

公益信託広島市まちづくり活動支援基金 ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)

【お悩み10】

◆ 豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対し助成します。

●助成対象となる団体及び活動

次の要件をいずれも満たす団体です。

団体構成員の過半数が広島市民であること。又は、団体の所在地が広島市にあること。

特定非営利活動促進法別表に掲げる活動で広島市のまちづくりにつながる活動を行い、かつ、同法第二条に該当する団体(法人格の有無を問わず、任意のグループでも可)であること。

●助成メニュー

区 分		対 象	助 成 額
まちづくり活動助成分野	団体育成助成部門	設立後3年未満の団体。なお、過去にこの部門の助成を受けたことのある団体の応募は不可。	5万円以内／件
	まちづくり活動発展助成部門	まちづくり活動をより積極的に展開しようとしている団体。	50万円以内／件
	重点分野助成部門	広島市の社会的な状況に鑑み、重点的に取り組むべき分野の活動。	100万円以内／件
	緊急分野助成部門	災害救援など、広島市にかかわる突発的な事態が生じ、緊急的に取り組む必要がある分野の活動。	特に定めない
まちづくり施設整備助成分野		広島市の良好なまちづくりに資する施設等の新設、改修、保全等。 なお、まちづくり活動につながるハード面(建物・モニュメント等)への助成に限定。	500万円以内／件 (第6回平成20年度助成)

《審査のポイント》

■まちづくり活動助成分野

◇団体育成助成部門

- ◎まちづくりとしての着眼点 ◎将来性
- ◎計画の実現性 ◎予算内容の妥当性

◇まちづくり活動発展助成部門

- ◎まちづくりとしての着眼点 ◎先駆性や独創性
- ◎市民参加の工夫や他機関との連携など新たな活動の広がり
- ◎自立的発展性 ◎計画の実現性 ◎予算内容の妥当性

◇重点分野助成部門

- ◎まちづくりとしての着眼点 ◎市民活動としての先導性
- ◎社会への波及効果 ◎自立的発展性 ◎計画の実現性
- ◎予算内容の妥当性

■まちづくり施設整備助成分野

- ◎施設整備(ハード)の独創性、活用性、公共性・公開性
- ◎まちづくりへの貢献度、他の地区への波及効果
- ◎団体の運営状況と発展性 ◎計画の実現性 ◎予算内容の妥当性

《助成スケジュール》(予定)

2月～3月 申請受付
5月 公開審査会
11月 中間活動発表会
翌年5月 最終報告



●問合せ(財)広島市ひと・まちネットワーク事務局事業係(電話082-541-5335)

※出典：「市民活動まちづくり読本」(広島市市民活動推進課)

ひろしま街づくりデザイン賞

広島市には、表彰制度である「ひろしま街づくりデザイン賞」があります。

大塚においても、緑化や街並みづくり、まちづくり活動など、応募したくなる取組が期待されます。

(以下の内容：広島市ホームページより)

ひろしまの街は山、川、海の豊かな自然に囲まれ美しい街をつくる条件にめぐまれた環境にあります。

広島市では、魅力ある街づくりを進めていくために、平成6年度（1994年度）から「ひろしま街づくりデザイン賞」を実施しています。これは、市民の皆さんから、良好な景観の形成に貢献している建物や看板、活動などを募集し、その中から優れたものについて表彰する制度です。

平成12年度（2000年度）までは毎年度実施していましたが、平成13年度（2001年度）から募集から選考・表彰までを2ヵ年度にわたって実施しています。

また、平成13年度（2001年度）の募集（第8回）から、特別表彰「水都ひろしま部門」（第9回からは「水の都ひろしま部門」に名称変更）を追加したほか、部門賞のほかに「奨励賞」を設けるなど、広島らしい魅力を創造している物件や活動を幅広く表彰できるようになりました。さらに、第10回から「夜景づくり部門」、第11回から「環境にやさしい街づくり部門」及び「建材の再利用部門」（第12回からは「建築物の3R（リデュース・リユース・リサイクル）部門に名称変更）、第12回からは「個人住宅部門」及び「街づくり提案部門」を追加しました。

賞の種類

次の11の**部門賞**があります。総合的にみて、特に優れたものは**大賞**として、また、部門賞の選外となったものについても、広島らしい良好な景観の形成に貢献すると認められるものは**奨励賞**として表彰します。

部 門	対 象	要 件
建築物・工作物	街並みに調和し、優れたデザインのもの 例：集合住宅、商業ビル、ホテル、改築・改装により魅力を増した店舗など	おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの
個人住宅	街並みに調和した、優れたデザインの戸建住宅	おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの
緑化	通りへの配慮がなされ、街に潤いを与えているもの 例：手入れの行き届いた住宅の生垣やビル周りの緑化、住宅・店舗のガーデニングなど	年数の要件なし
街並み	魅力ある街並みをつくり出しているもの 例：遊歩道、住宅団地、商店街、オープンスペースなど	年数の要件なし
サイン・アート	街角や建築物などのアクセントになるもの 例：街角の彫刻、堀や仮囲いに描かれた絵、広告看板、ラッピングされた公共交通機関など	おおむね5年以内に完成したもの、又は改装されたもの
まちづくり活動	地域住民など複数の人がかかわって行われている活動 例：地域の魅力を高めるイベント、環境緑化・緑化活動など	おおむね5年以上継続しているもの
水の都ひろしま	川や海の水辺と調和したもの 例：水辺と調和した建築物や水辺を舞台とした活動など	建築物についてはおおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの。活動については年数の要件なし
環境にやさしい街づくり	地球温暖化防止、自然環境保全などの取組により、環境にやさしい街づくりに貢献するもの 例：建築物の屋上や壁面の緑化、太陽熱等のエネルギーの有効活用、自然との触れ合いの場を創出した活動など	建築物については、おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの。活動については年数の要件なし

次頁に続く

建築物の3R (リデュース・リユース・リサイクル)	長年使われ続けていることにより、建設廃材の発生抑制(リデュース)に貢献している建築物や建材を再使用(リユース)又は再生利用(リサイクル)した建築物 例:昔ながらの魅力のある住宅や店舗、老朽化した建築物のリニューアル、建材を再使用・再生利用した建築物など	年数の要件なし
夜景づくり	明かりによる演出により、美しい夜景をつくり出しているもの 例:ライトアップされた建築物や樹木、住宅団地、商店街など	年数の要件なし
街づくり提案	(第12回のテーマ) 「環境にやさしい街づくり」に貢献する提案 例:建築物や公共施設の緑化、老朽化した建築物等の再生などの提案	大学・大学院、専門学校、高等学校に在籍する学生及び生徒対象。提案をイメージ図等にして、A2サイズ1枚程度にまとめ提案理由と一緒に提出

審査・発表

ひろしま街づくりデザイン賞選考委員会による写真選考、現地視察、最終選考を経て、委員による得点投票及び協議により決定します。審査の結果は募集の翌年度(10月ごろ)に発表し、表彰式を行います。

受賞物件の施主、活動団体には表彰状と銘板を、設計者、施工者等には表彰状を贈呈します。

参加賞

応募いただいた方全員に記念品と受賞物件等をまとめたパンフレットをさしあげます。

その他

募集 区役所・区民文化センター・公民館などの広島市関連施設や大学、専門学校などの建築関係学科へのポスター掲示、リーフレット兼応募用紙の配布、広島市の広報紙やホームページでの掲載、市政記者クラブへの情報提供等を行っています。

その他:これまでの受賞物件をパンフレットにまとめ、都市計画課都市デザイン係の窓口で配布しています。また、建築関係のイベントなどでのパネル展示も行っています。